

指標設定に関する基本的な考え方

- 限られた資源の中で行政課題に対応していくためには、**証拠に基づく政策立案（EBPM）**を推進することが求められており、**施策との因果関係を重視した指標を設定することにより、PDCAサイクルの実効性を一層向上させる必要がある。**

3期プランの指標における課題・取り巻く状況

- 定量的評価に活用している各施策の代表指標の半数以上（34/62：55%）が評価実施時期までに実績値が判明せず、中には数年遅れで実績値が判明するものもある。
〔例：製造品出荷額等の直近の実績値は、コロナ禍の影響が顕在化する前の平成30年度のもの〕
- 外的要因の影響が大きい指標は、県の施策効果を定量的に判断することが難しい。
〔例：コロナ禍による人流の停滞により転出者が減少したことにより、社会減が縮小
令和婚の影響により、令和元年度の婚姻数は増加したが、令和2年度は再び減少〕
- SDGsの目標の一つとして掲げられた「ジェンダー平等」への関心が高まっており、妊娠や出産に関して自分で意思決定することの権利について、十分に配慮することが必要。
- 令和2年に閣議決定された「少子化社会対策大綱」においても、**結婚、妊娠・出産、子育ては個人の自由な意思決定に基づくものであり、価値観の押しつけなどがあるべきではない旨記載。**
- 総合計画等において、結婚や出産の数の目標値を設定している都道府県はほとんどない。
〔出生数の目標値を設定している県 … 4 婚姻件数の目標値を設定している県 … 2〕

新プランにおける指標の考え方

これまでは、実績値判明時期や県の施策との関連性などにかかわらずに指標を設定していたが、新プランでは指標の性質に応じて次のように整理し、評価への活用方法を明確化する。

成果指標

段階的にクリアしていくハードルとして、年度毎の目標値を設定し、その達成を目指す指標

〔施策の直接的な効果等を定量的かつタイムリーに把握することができる指標〕

モニタリング指標

目標値は設定しないものの、推移や傾向をしっかりと把握し、検証していく指標

〔実績値が判明するまでに数年間を要する指標、景気等の外的要因に大きく影響される指標など〕

「**成果指標の達成度**」と「**モニタリング指標の推移・傾向**」により総合的に効果検証

新プランにおける指標設定と効果検証（案）

最重要課題と選択・集中プロジェクト

人口減少問題の克服

人口ビジョンに掲げた「目指すべき将来人口」の実現に向けて、社会経済情勢の変化等を考慮して、変動の要因の分析や施策の方向性の確からしさを検証する。

【モニタリング指標】

- 総人口 ○社会増減数 ○自然増減数
- 若者の県内定着率

計4指標

選択・集中プロジェクト

「賃金水準の向上」、「カーボンニュートラルへの挑戦」、「デジタル化の推進」の三つの分野に関して、変動の要因や社会経済情勢を踏まえた見通し等を分析する。

【モニタリング指標（賃金水準）】

- 所定内給与・賞与 ○1人当たり県民所得
- 労働生産性 ○県内就業率

【モニタリング指標（カーボンニュートラル）】

- 県内の温室効果ガス排出量

計5指標

重点戦略・基本政策

【成果指標】

- ・目指す姿の実現度を測るものとして、延べ176指標を設定

【モニタリング指標】

- ・次の理由により、毎年度の施策効果を直接測るものとして適さないが、注視していくものとして、延べ32指標を設定

- ①実績値が判明しないもの ②外的要因の影響が大きいもの ③個人の価値観や意思決定への配慮が必要なもの
- ・農業産出額 ・製造品出荷額等 ・婚姻件数
- ・健康寿命 ・商業・サービス業の県内総生産 ・出生数

など

≪指標数（延べ数）≫

3期プラン：185

新プラン：217

※代表指標、成果・業績指標

※成果指標、モニタリング指標

PDCAサイクルの「C（評価）」を充実・強化

【新】政策レポート

次の観点等から毎年度分析を実施

【人口】

- ・年齢別
- ・男女別
- ・地域別

【賃金水準】

- ・年齢別
- ・男女別
- ・地域別
- ・業種別
- ・規模別
- ・学歴別

【カーボン】

- ・再エネ導入量
- ・事業者の取組状況
- ・家庭での取組状況
- ・再造林取組状況

【デジタル化】

- ・事業者の取組状況
- ・行政の取組状況

※東京圏や全国平均との格差等の状況を分析

政策評価

定量的評価 … 施策評価結果
定性的評価 … 社会経済情勢等

総合的に判断し、
A～Eの5段階で評価

施策評価

定量的評価 … 成果指標達成度
定性的評価 … モニタリング指標の状況等

総合的に判断し、
A～Eの5段階で評価